

平成31年4月21日執行
坂出市議会議員選挙

選挙公報

坂出市選挙管理委員会

【坂出市議会議員選挙】

4月
投票日 **21日**

投票期間 午前7時から午後8時まで。

（ただし、瀬居町・沙弥島・与島町・岩黒・櫃石の
投票所は、午前6時から午後7時まで。）

【期日前投票】

期間：4月15日(月)～4月20日(土)

時間：午前8時30分～午後8時

場所：坂出市教育会館

坂出市久米町一丁目18番20号

【統一標語】

『伝えなきゃ！ 自分の思いを 投票で』



平成31年4月21日執行
坂出市議会議員選挙

選挙公報

坂出市選挙管理委員会

市民と創るオンリーワンのまちづくり



自由民主党公認

若谷

しゅうじ

若谷しゅうじプロフィール

昭和47年生まれ 47才/坂出市立金山小学校卒 S59.3/坂出市立東部中学校卒 S62.3/坂出商業高等学校卒 H2.3/岡山商科大学商学部卒 H7.3
中讃農業共済組合 H23.1まで勤務/坂出市議会議員 初当選 H23.4 現在2期目

●現在 坂出市議会 副議長/坂出市ドッジボール協会 会長/坂出市少林寺拳法協会 会長/坂出親子おてつ隊 隊長/はだしランニングを広める会 事務局
さめきっ子安全安心ネット指導員 ●過去 金山小学校PTA 会長/東部中学校PTA 会長/坂出市PTA連絡協議会 会長/香川県PTA連絡協議会 理事

一人のために一生懸命

主な実績

- 出産育児一時金の立替払い(国保)を廃止
- ブックスタート開始
- 島しょ部へ光ファイバー網整備
- (きんとキット)救急医療情報キット導入
- 政務活動費領収証のWeb公開
- 防災士資格取得補助金制度の創設
- 投票所入場券と期日前宣誓書を同時配布

めざすまち

- ①安心して暮らせる街づくり
- ②子育てに安心の街づくり
- ③希望を持てる街づくり

プロフィール 1956年10月31日生

- 学歴 創価大学法学部卒
- 職歴 学習塾経営
平成7年 坂出市議会議員に初当選、現在6期
- 役職・地域での活躍-
- 議会 議長、副議長、議運・都市建設委員長等
現在 坂出市監査委員
坂出北フルインター建設促進特別委員長
市民建設副委員長、広報広聴副委員長
- 党 県幹事、香川第五総支部長、坂出第2支部長
- 地域 元幼稚園PTA会長



わかすぎ輝久
ホームページ



公明党公認

わかすぎ

輝久



自由民主党

いばら

智仁

四十六才

一、人口増施策の推進

一、活力に満ちた坂出の復活

・特徴ある地元産業の育成

・更なる企業誘致の推進

・高齢者・女性の働く場の確保

一、少子・高齢化に対応した

まちづくり

一、教育・スポーツの振興

・ふるさとを愛する教育の推進

・生涯スポーツの更なる普及

平成31年4月21日執行
坂出市議会議員選挙

選挙公報

坂出市選挙管理委員会

新しい視点・広い視野で、坂出を考えます。 潜在能力の発揮によるまちづくり！（投資に値するまちへ）



自由民主党
村井たかひこ
六十四才

活動の基本姿勢

「血と汗と涙を正しく流せ」
「毎日が一所懸命」

- 坂出の元気のための特色ある提言
- 身軽い行動力と要望の迅速な実行

活力のある町づくり

- 市民一丸となった新しい坂出の創造と満足的一致
- 少子高齢化対策の推進
- まちなか再生と港町坂出の復活
- 農業問題への積極的な取り組み

安全・安心な町づくり

- 地域防災力の充実
- 学童・高齢者にやさしい交通路の整備
- コミュニティー希薄への対応、地域福祉の推進
- 空き屋対策の実行的な運用

村井たかひこプロフィール

昭和29年、坂出市川津生まれ。川津小、附属中、坂高、防衛大卒業。
幹部自衛官として33年に亘り勤務。平成22年定年退官（一等陸佐）。
平成23年坂出市議選で初当選。現在2期目、市民建設委員長、議会運営委員長、副議長などを歴任。
土地改良区理事、市農業委員、自民党支部長。



無所属
合田 弘孝
六十二才

全国的に人口減少が進行するなか、坂出市も同様の状況です。総人口に占める年少人口および生産年齢人口の割合が減少する一方で老年人口の割合は増加を続けており、将来的に人口の4割が65歳以上になると推測されます。こうした背景を踏まえ、国の「まち、ひと、しごと創生長期ビジョン」及び香川県のががわ人口ビジョンに準じ、坂出市の実情を踏まえた将来展望となる「まち、ひと、しごと創生総合戦略」を着実に推進し、「働きたい住みたい子育てしたいまち」を確実に実現させなければなりません。

私は、30年以上にわたって労働行政に従事した経験があり、そこで培った労働環境の充実の面から微力を注ぎたいと思います。

安心・安全

- 自主防災活動を推進し、コミュニティーの繋がりを強化し、市民ひとりひとりの防災力を高めます。
- 子供たちが自分の力で考えて行動できる活動で防災スキルアップをはかります。

子育て・教育

- 子供たちが健全に成長し、通いたくなるような学校施設の整備拡充をはかります。
- 学校と地域をつないで、日常から子供たちの見守り体制を図ります。

市民が主役の坂出へ！

- 市民の声に耳を傾け、市民のため福祉活動ができる坂出市作りに取り組みます。
- 生涯スポーツに対する意識の向上をはかります。

健康・福祉

まるおか とよかず
丸岡 豊和プロフィール

昭和43年4月25日生まれ 50歳

東部小学校・丸亀大手前中学・高等学校・京都外国語大学英米語学科卒業 現在・(有)花鈴 鈴木花店店主
H27・28年度東部小PTA会長・H29年度坂出市PTA連絡協議会会長・H30～東部中学校PTA会長
坂出市消防団中央分団2部部長・坂出市スポーツ推進委員常任委員・東部地区体育会副理事長・横津南自治会副会長・(公社)日本フラワーデザイナー協会講師・国家検定フラワー装飾1級技能士・華道小原流准教授

活動のご案内・
報告は
Facebookでも



無所属
丸岡 豊和
まるおか とよかず

平成31年4月21日執行
坂出市議会議員選挙

選挙公報

坂出市選挙管理委員会



自民党公認

よしだ
吉田まさ幸

六十五歳

坂出をもっと

元気にしたいんです！

次の4年間に私が取り組む課題です。

医療・介護、子育て環境、防災はさらに推進してまいります。

一、厳しい行財政改革の断行

人口減少社会の中にあつて、税収の増加が見込めないのであれば、支出を極力抑えなければなりません。

二、中心市街地の総合的な再開発

市民ホール、旧市立病院跡地、公民館、商店街地域、駅北口広場など、坂出駅北口周辺の総合的な開発を考えなければなりません。

三、坂出港の整備

物流が陸から海にモーダルシフトし、大型化する船舶が利用しやすい岸壁、航路の整備が急がれます。

四、北インターフル化を生かした企業誘致

坂出市のこれからのインフラを生かした企業誘致をさらに推進して、税収の増加と雇用の場を確保しなければなりません。



自由民主党公認候補

まさゆき
山条まさ幸

五十一歳

少子高齢化が進んでいる昨今、国・県・市も社会保障費・介護保険料も莫大な支出となりすでにパンク状態にあります。しかし、その問題を嘆くのはもうやめましょう。嘆いても何も前に進みません。出生率を上げると言っても直ぐに子供は授かりません。もう嘆くのを止めて現実を受け止め前に向いて進みましょう。

では、どうするか？若い世代の定住化施策と共に、元気な高齢者、たまに病院・たまに介護を受ける高齢者になっていただく環境づくりが重要と考えます。

子供から高齢者・障がい者が輝ける街作りの実現のために私は、市議会議員への立候補を決意し、「いつも住民目線！・未来の坂出のために」をキャッチフレーズに責任世代として自覚を持って頑張っていく所存です。どうかご支援を賜りますよう、お願い致します。

一、少子化対策

幼稚園と保育園が共存できる仕組みづくりで待機児童を無くす取り組み

二、高齢化対策

たまに病院・たまに介護を受ける高齢者づくりの一環としてラジオ体操の全市実施や高齢者の方々が輝きながら自分の家で過ごせるように各地に集える場所の確保、皆で活動できる環境づくり

三、坂出の魅力の発信

インスタグラム・フェイスブック・ツイッター等を活用して坂出の魅力を広く発信して観光客や若い世代の定住者を呼び込む仕組みづくり

四、番の州県有地の有効活用

坂出には、子供達を連れて遊びに行く場所が無いと、よく言われていることからオートキャンプ場を造り大人から子供までが共に楽しめる施設を作ることで親子のつながり強化と生涯学習を推進

五、障がい者が自立した生活ができる環境整備

国・県・市・一般企業の障がい者の雇用率アップの活動を推進

うえじょう敬介の取組む八つの基本政策



うえじょう
敬介

1 まちづくりの具現化と将来像

- 立地適正化計画及びマスタープランを踏まえた個別事業を具現化
- 今後のまちづくりの方向性を総合的に表す

2 地域経済の活性化と産業振興の充実

- 中小企業振興について本市の実情に合わせた計画の実行
- ニューポートプランの今後の取組み
- 創業支援の充実と企業立地促進に向けた事業の充実
- 担い手の育成と生産基盤の強化

3 行財政改革の推進

- 公共施設総合管理計画のマネジメントの必要性

4 安心して暮らせる健幸のまちづくり

- 統合医療の取組み
- セーフコミュニティの取組み
(地域住民と行政等が協働して「地域の誰もがいつまでも健康で幸せに暮らせるまち」を創ろう)

5 移住定住施策の更なる推進

- 市内住宅購入にむけた補助制度の活用
- 空き家適正管理に向けた更なる推進

6 少子高齢化対策の推進

- 子ども・子育て応援プランを中心とした子育て支援の更なる実施
- 安心して暮らせる介護・認知症施策の更なる推進

7 災害に強い安全なまちづくり

- 日頃からの防災意識の向上に向けた取組み
- 減災に向けた取組みの推進

8 学校施設の充実

- 地域とともに開かれた学校づくりに向けた取組み
- 安心安全な学校給食と地産地消の更なる取組み

平成31年4月21日執行
坂出市議会議員選挙

選挙公報

坂出市選挙管理委員会



自由民主党

とりかい年幸

としゆき

六十二才

笑顔あふれる町に！

次世代に託せる町づくりを目指します！

とりかい年幸を一期四年、市議会議員として育ててください地域の皆様には大変感謝いたしております。

さて、坂出市を取り巻く環境は、著しく厳しい状況であることは間違いありません。人口減少問題、空き家対策、商店街の活性化など諸課題をひとつひとつ解決し、子どもから高齢者のすべての方が安全で安心して暮らせる町づくりの為に前向きに取り組んでいきます。

皆様のご意見を参考に議員活動を行っていきたいと思っておりますので、ご要望やお考えをお聞かせください。

今後とも本市の発展の為、ご支援のほど宜しくお願い致します。



自由民主党

脇 よしみ

七十二才

人口増やして誰もが健康で豊かな市民生活が送れるように願いを込めて、子ども達が健やかに成長できるように子育て支援の充実や企業誘致で若者達の就労場所の確保を積極的に推進してまいります。

農業漁業の収量増産対策に努めます。

お年寄りが健康で長生きできるように健康寿命アップで個人の生活の低下を防ぎ活力ある坂出を実現してまいります。



国民民主党

うえはら ゆたか

六十一才

一期目よりも発言力を増し市民目線の坂出づくり実現のために

継続挑戦

私に投じて頂いた1票の重みを感じながら市議会に立ち四年が経ちました。ラジオ体操に参加して四年、坂出小学校校庭の草むしりも一年続けています。

四年前に訴えた、おはようあふれる・瀬戸大橋のメリットを活かせる・子育てし易い、この三つのまちづくり実現の為に子供たちを不審者から守るべく青パトの巡回だけでなくバイクでの巡回実施。鉄道併用橋の利点を生かせる大学や付属高校誘致への調査と実行可能な手段の検討。

議会では女性の乳がん検診補助を子育て真っ最中の三十代まで引き下げる。旧市立病院跡地の民間資金を導入した施設建設。交通難民対策。視覚障害者も安全に暮らせる街の整備その他、多くの質問においても必要性を訴えるだけでなく、成功した自治体等の手法を提案しながら市側と意見をぶつけ合いました。

市民目線で坂出を良くする挑戦を継続します。今回も皆様のご支援をたまわりますよう何とぞお願いいたします。

平成31年4月21日執行
坂出市議会議員選挙

選挙公報

坂出市選挙管理委員会



さいとう 義明
よしあき

自由民主党

皆様が本当に住みよい

まち・坂出を

皆様とともにつくりましたよう

一、自助、共助・互助の絆を深め
健幸で安心して

暮らせるまちに

一、ムダの排除で財政健全化
により次世代負担の軽減

一、情報公開と市民の声反映で
市民本位の市政実現



- 1 人を思いやる優しい心
- 2 坂出を愛する情熱
- 3 民間で育った経験

(信条)

・誠実 ・着眼大局 着手小局

責任をもってあなたの声を届けます



おおまえ かんじょう
大前寛乗

自由民主党

六十二歳

「坂出」の豊かな未来を切り拓く

今、坂出市は高齢社会、少子化が進み、人口が減少し、早急に解決すべき問題が山積みです。私はお年寄りや子供たちが安心して暮らせる街、若い人たちが明るい未来を期待し、住み続けたいと思う街づくりを目指し、活動しております。「坂出」の豊かな未来を皆様と共に考え、皆様の声を市政に着実に届け、実現に向けて尽力して参ります。常に市民皆様の声に寄り添い、丁寧かつスピーディに市政に取り組んで参ります。

坂出を元気にする三つの政策

◆地域経済の活性化

坂出北インターチェンジのフルインター化に伴い、坂出駅前の整備を促進させると共に地元産業の活性化を目指します。

◆福祉事業の充実

子育て中のお母さん、お年寄りの方々に寄り添い、これまでの福祉事業を見直し、安心して暮らせる環境を作つて参ります。

◆防災対策の強化・充実

災害時の避難経路、避難施設の整備をすすめ、インフラの整備も促進させます。

プロフィール

昭和31年11月 坂出市京町生まれ
昭和57年3月 日本福祉大学卒業
平成15年4月 坂出市議初当選(4期)
議会運営委員長、副議長、議長を歴任
現在 坂出市議会議員
(福)坂出保育園園長
(宗)善光寺住職

「未来に誇れる まちづくり」のために!!

8つのまちづくり宣言

- ◇誰もが住みたいと思うまちづくり
- ◇安全で安心して暮らせるまちづくり
- ◇にぎわいと活気あふれるまちづくり
- ◇子どもたちが豊かでたくましく育つまちづくり
- ◇健康で思いやりのある住みよいまちづくり
- ◇豊かな文化・芸術・スポーツを活かした活力あるまちづくり
- ◇市民みんなの力で生きるまちづくり
- ◇新しい時代に対応できるまちづくり

将来に向かって的確な戦略をもって、できること、できないことを明らかにし、市民の皆さんとともに坂出市の5年後、10年後のまちづくりのために、全力で取り組んでまいります。

プロフィール (主なもの)

●略歴

昭和28年9月7日生まれ。
金山小、東部中、坂出商業高校卒
坂出市役所に奉職(34年間)
元金山野球スポーツ少年団監督

●議員役職

第62代議長
総務消防委員会委員長
坂出北フルインター建設特別委員会委員長
坂出市監査委員(議会選出)

●現在

江尻土地改良区理事長
坂出市土地改良協議会会長
綾歌土地改良協議会会長
坂出地区保護司



まえかわ まさや
前川まさや

自由民主党公認

65才

行政1234年間の経験を活かし

全力投球

平成31年4月21日執行
坂出市議会議員選挙

選挙公報

坂出市選挙管理委員会

女性の目線で坂出市に新しい風を!



公明党公認

さんがわ
佳枝

公明党 坂出市議会の実績

- ブックスタートを推進!
- 妊婦一般健康診査助成の拡大
- 中学3年まで医療費が無料に!
- 災害時要援護者避難計画策定を推進
- AED設置箇所の拡大を推進
- 防災計画に女性の意見を反映
- 入場券の裏に「期日前宣誓書」を印刷

めざまし

- ①活力あふれる坂出市に!
- ②安心して子育てができる坂出市に!
- ③高齢者が安心して暮らせる坂出市に!
- ④若者が夢や希望をもてる坂出市に!

プロフィール 1960年2月7日生

- 学歴 創価女子高等学校、創価大学経済学部卒
- 職歴 美和海運(株)、衆議院議員私設秘書
- 役職・地域での活躍-
- 党 坂出第1副支部長
- 趣味 小旅行
- 特技 書道初段、剣道三段
- 尊敬する人 松下幸之助
- 信条 「他人の不幸のうえに自分の幸福を築くことはしない」



さんがわ佳枝
ホームページ



自由民主党

ひがしはら

東原あきら

五十四才

人は活力!
子どもは宝!

まちの活力は人によって
生まれる

いつの時代も子どもは宝

今、坂出市は原点に戻り、人に
優しく、子どもをみんなで守り育

てる「まちづくり」が必要だ。

これからの四年間で、人が集まる
まち、子育てしやすいまちにくわえ、
子どもが健やかに、笑顔でいられる
まちを目指します。



自由民主党

くすい つねお

楠井常夫

五十八才

明日を担う子供たちのために
「未来へ・・・」取り組んでまいります

健全な青少年を育む教育制度や、
環境づくりを進めます。
坂出の将来を託す、青少年の健全育成の
推進・教育制度の充実

将来に不安のない福祉・医療政策を
提唱します。

介護医療・高齢者福祉・障がい者
福祉等の充実

誰もが、市政に関心を持てる開かれた
議会を目指します。

市民の声の聴取・議会の情報発信・
議会報告会の充実

誰もが、安心安全に暮らせる町づくりを
目指します。

防災、防犯意識の向上と組織の充実・
インフラ整備

活気と魅力あふれる町づくりを目指します。

雇用の創出・産業の活性化・観光資源の
開発等

平成31年4月21日執行
坂出市議会議員選挙

選挙公報

坂出市選挙管理委員会

これまでも
これからも

市民のくらし守って、がんばります!

災害に強い町へ

○公共事業は防災・減災を重点に

社会保障

○国保税の引き下げを
…国費1兆円支援で半額に
○介護保険の負担を軽く
○障がい者施策の充実を

くらし・子育て

○高校卒業まで医療費の無料化を
○学校給食は無償化へ
○公共交通の充実で暮らしを支える
○三金時・ブロッコリー・レタスなど
地元農漁業の振興を



日本共産党
のがく満昭

安倍政治にサヨナラを

日本共産党の躍進で

消費税10%増税やめよ 原発ゼロ 憲法9条をまもろう
安倍政治を坂出に持ち込む自民・公明に厳しい審判を

のがく満昭 <略歴>

1943年生。働きながら芝浦工大に学び転勤で中退。市議四期。

- 外出困難な高齢者にもヘルパー同行の移動支援サービスを提供します。
- 災害弱者を救える防災対策を立てます。
- 原発ゼロ、水道事業の公営を守り、きれいな水と空気を次世代に引き継ぎます。
- 憲法9条を堅持し、平和な日本を次世代に引き継ぎます。

届けます、生の声

障害があっても、認知症になっても、高齢者になっても地域で暮らせる市政を目指します。



たたらまさし

六十九才

大藤まさふみの政治理念 (57才)

共に生きる・育つ・働く街

社会的マイノリティの立場に立ち、共に暮らせる差別のない社会、豊かな郷土『坂出』の実現に全力で取り組みます。

わがまち坂出の発展のために、坂出市中小企業・小規模企業振興基本条例を積極的に推し進めて、地域産業や中小零細企業の思いや願いを受けとめ、若い人たちの地域雇用の確保に努めます。また、農業・漁業の安定化を図り、更なる発展に尽力していきます。

坂出市内で働く労働者が働きやすい労働環境を整備し、労働者に寄り添った福祉の実現に向けた政策を推し進めていきます。

島民の方々が安全・安心に暮らせるための生活環境を整備し、少子高齢化対策として若者の定住を促進するなど、島の活性化に向け鋭意取り組んでいきます。



大藤
まさふみ